

バロー文化ホールの大規模改修におけるバリアフリー化について

1. 報告内容

令和2年度第3回多治見市バリアフリー推進協議会で現地視察を実施し、バリアフリー化に関する意見書を提出したバロー文化ホールについて、来年度に実施する大規模工事において意見を反映させバリアフリー化を実施することとなった内容について報告を行うもの。

2. バリアフリー化対応内容

1. トイレについて		
(1)	意見	多機能トイレは、オストメイト対応、大型ベッドの設置、乳幼児連れの利用者に配慮した設備を有するものとしてください。
	対応	オストメイトを新設します。また、ホワイエのトイレにベビーベッドを配備し、事務室前には授乳室を新設します。ただし、多機能トイレ内はスペースが限られているため、大型ベッドの設置は見送らせていただきます。
(2)	意見	多機能トイレの引き戸が重いので改善してください。
	対応	軽量の鋼製扉に取り替えます。
(3)	意見	トイレ表示の位置が見えにくいので改善してください。
	対応	ホワイエのトイレは男女の入り口動線が重複していましたが、改修により左右に分かれます。加えて、見えやすい表示をつけます。
2. 車いす使用者駐車場について		
(1)	意見	乗降スペースを両側に確保し、斜線塗装をしてください。
	対応	乗り降りに十分な幅（3.5m以上）を確保し、第1駐車場は車いすマークを新設します。
(2)	意見	市民広場南東部分にある車いす使用者駐車場を、正面玄関直近に移動させてください。
	対応	駐車しやすい、視認しやすい、乗降時の安全性等を考慮して、現況の位置のままとさせていただきます。
(3)	意見	(2)にて移動させた駐車場から正面玄関入口まで屋根を設置してください。
	対応	(2)の回答に伴い、現況の位置のままで、屋根の設置は見送らせていただきます。
(4)	意見	市民広場への車両侵入経路が、横断歩道から乗り入れる形態となっているため改善してください。
	対応	横断歩道からの乗り入れを廃止し、南西の方向に乗り入れ口を設置します。

3. 視覚障がい者誘導ブロックについて		
(1)	意見	誘導ブロックを受付まで設置してください。
	対応	市民ホール風除室から事務室受付まで新設します。
(2)	意見	誘導ブロックは原則として黄色とし、周囲の床の仕上は少なくとも輝度比2.0以上を確保してください。
	対応	屋内の誘導ブロックについては、周囲の床材との明度及び輝度の差が大きい、ステンレス色のものを使います。屋外の誘導ブロックは、現状の黄色が見やすくなるよう洗浄します。
4. その他		
(1)	意見	授乳室を設置してください。
	対応	事務室前に授乳室（2組利用可）を新設します。
(2)	意見	車いすでも移動しやすいよう館内の段差を解消し、スロープ等は識別しやすい色としてください。
	対応	可能な限り、館内の段差は解消し、主要な廊下等に手すりを新設します。
(3)	意見	視覚障がい者や聴覚障がい者を対象とした緊急時設備を設置してください。
	対応	障がい者を対象とした非常誘導設備の設置は見送らせていただきましたが、館内の非常用照明、誘導灯、非常放送設備等を一新し、安全に避難できるようにします。